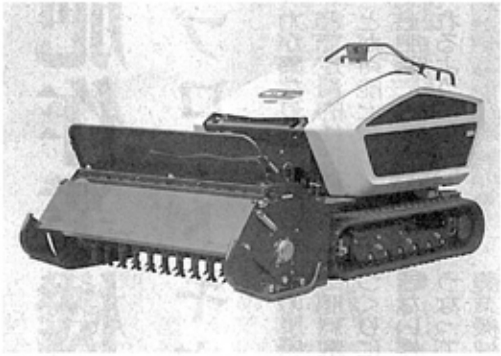
共栄社

傾斜地の草刈に貢献

独自ナイフが威力を発揮



大型草刈機「HM5500」

共栄社＝林秀剛社長、愛知県豊川市美幸町1―26＝はBARONESS（バロネス）ブランドを展開し、ハンマーナイフモアシリーズでは、刈幅80㎝の小型機「HMB80」から、トラクタに装着できる刈幅200㎝の「HMA200」までラインナップを充実させている。中でも、刈幅154㎝の大型草刈機「HM5500」は、同シリーズの旗艦モデル。NETIS（国土交通省新技術登録システム）の登録商品で、最高ランクの「VE評価」を取得している。

高品質・高耐久な特殊鋼のハンマーナイフを120枚装着した大型草刈機で、使用最大傾斜角度は35度。傾斜地や不整地など起伏に富んだ場所でも安定したパワフルな草刈作業を実現する。大きな特長は独自に開発したハンマーナイフ。熱処理を施した特殊強靱鋼は切れ味が非常に高く、耐久性に優れている。使用条件に応じてナイフの回転方向が選択でき、アッパーカットは従来通りの刈り上がりを、ダウンカット（後方排出）は飛び石の飛散を軽減する。

疲れにくい作業姿勢を維持するため、プラットフォームはオペレーターの水平を自動で保つスイング方式とホールド感のある固定式を選択可能。操作スイッチ、計器類などコントロール装置は全て運転席正面の操作パネルに集約。刈高さは手元の操作レバー一体型の刈高調整スイッチで調節できるなど操作性に優れている。走行はHST（無段変速）方式を採用しており、前後、左右、旋回といった移動もワンレバーで可能。片手操作で簡単。

安全面の機能も充実。オペレーターが作業中に機械から離れるとエンジンが停止する緊急停止スイッチや条件が満たされていない場合はエンジン始動・停止に対する安全装置が働くインターロックシステムで、オペレーターの安全を確保する。運転席正面の操作パネルには角度計を装備。傾斜地作業での作業限界をオペレーターが随時確認し、危険を事前に回避できる。足回りは登坂力に優れたゴムクローラで、機体は低重心設計を採用。傾斜地でも安定した作業が行える。

エンジンは環境に配慮した第4次排ガス規制対応のクリーンエンジンを搭載。カバーは工具不要で大きく開き、エンジン周りのメンテナンスがしやすい設計となっている。

HM5500用アタッチメントとして、傾斜地用大型集草機ヘーメーカー「H2000R」も用意している。

【HM5500の主な仕様】▽刈幅＝154㎝▽刈高＝3～30㎝▽機体寸法＝全長302×全幅172×全高140㎝▽最小回転半径＝201㎝▽能率＝毎時8747㎡。